

サイクルツーリズムを使って海外からの観光客を増やす方法

熊本県立第二高等学校2年普通科

研究目的

都会と地方の経済格差、地方の観光客の減少などの問題をツールド九州というイベントを利用することで達成できると思ったから。

仮説

天草でしか味わえない海と山や食事、景色、キリシタンの歴史文化などを組み込んだサイクリングコースを考えて、東アジアの人々をターゲットに観光客が増えると考えた。

検証・調査

- ・桜町バスターミナルから、本渡バスセンターまでバスで向かい、宝島タクシーさんで、電動自転車を借りて本渡町を中心にまわる。
- ・どれくらいの時間がかかるか、初めてでもわかりやすいコースか調べる。
- ・自分たちでまわってみて、天草らしさを体感できるお店や、場所を探す。

結果

本渡バスセンター→天草キリシタン館→本渡海水浴場→天草地魚料理 いけすやまもと→十万山公園展望台→たい焼きカフェまるきん→本渡バスセンター

上記のコースの移動時間は電動自転車で約1時間45分。

考察

- ①自分たちで一日中楽しめるサイクリングコースを作り提供する
- ②天草で宿泊してもらうためにその場で自転車を借りられる天草プラザホテルなどの施設をおすすめして2日間天草市内を自由に回って、魅力を体感してもらう
- ③地元の飲食店やホテルで使えるクーポンなどを作りそれを利用して食事、宿泊してもらう

この3つを循環させる。

・ギネス世界記録を立てるために「世界最大の魚の試食イベント」を行って、国内外の多くの人に天草へ来てもらい、サイク

リングコースなども楽しんでもらうことで観光客数の増加を目指す。

参考

文献

天草市観光振興アクションプラン、天草ランチガイドブック、天草イラストマップ
AMAKUSA CYCLING MAP、探究型フィールドスタディ編ワークブック、熊本県天草総合ガイドブック

